2025年度
周南市市民柔道大会

周南公立大学柔道部柔道教室

令和８年２月15日　周南公立大学柔道場

精力善用
自他共栄

柔道修行の目的は、攻撃・防御の練習によって身体を鍛錬して強健にし、精神の修養につとめて人格の完成をはかり、社会に貢献することです。

「精力善用」とは、その自己の力を使って相手をねじ伏せたり、威圧したりすることに使わず、世の中の役に立つことのために能力を使いなさいということを表しています。

「自他共栄」とは、互いに信頼し、助け合うことができれば、自分も世の中の人も共に栄えることができます。そうした精神を柔道で養い、自他共に栄える世の中を作ろうというのが「自他共栄」の意味です。

（https://www.judo-ch.jp/dictionary/terms/柔道チャンネル柔道用語辞典より引用）

主　催　　周南市柔道協会

共　催　　周南公立大学柔道部

後　援　　公益財団法人周南市ｽﾎﾟｰﾂ協会

2025年度周南市市民柔道大会　開催要項

１　日　時　　2026年2月15日（日）　９：００(受付８：３０～)

２　場　所　　周南公立大学第２記念館柔道場（周南市孝田町64-2）

３　主　催　　周南市柔道協会

４　共　催　　周南公立大学柔道部

５　後　援　　公益財団法人周南市ｽﾎﾟｰﾂ協会

６　大会内容
○試合の部
（１）小学生・幼児の部
（２）一般の部(男子・女子)　（高校卒業相当の年齢以上で大学生を除く）
○柔道体験の部
　幼児・小学生・中学生以上で投技を体験

７　参加資格
　試合の部、柔道体験の部とも、周南市内に在住もしくは勤務先等がある者、それと同等であると主催者が認める者
○試合の部
（１）スポーツ安全協会傷害保険又はそれに相当する保険に加入している者

（２）大会出場中の映像・写真・記事・氏名・記録等のテレビ・ビデオ・新聞・雑誌・インターネット・広告物等への掲載を了承すること

（３）選手及び指導者は脳震盪に係る次の事項を順守すること
①大会前１ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること）
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること
④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること

○柔道体験の部
（１）大人では高校生以降に柔道の選手経験がないこと
（２）大会出場中の映像・写真・記事・氏名・記録等のテレビ・ビデオ・新聞・雑誌・インターネット・広告物等への掲載を了承すること
（３）健康に支障がないこと

８　大会内容
○試合の部

（１）小学生・幼児の部
　個人試合のみとし、幼児は無差別、小学生については、男子は学年別、女子は低学年(1.2年生)、中学年(3.4年生)、高学年(5.6年生)の別とする。
　また、参加者により区分を変更することがある。
（２）一般の部(男子　女子)　大学生を除く
　個人試合のみとし、参加者により試合内容や組み合わせ等（体重、段位等）を決定する。

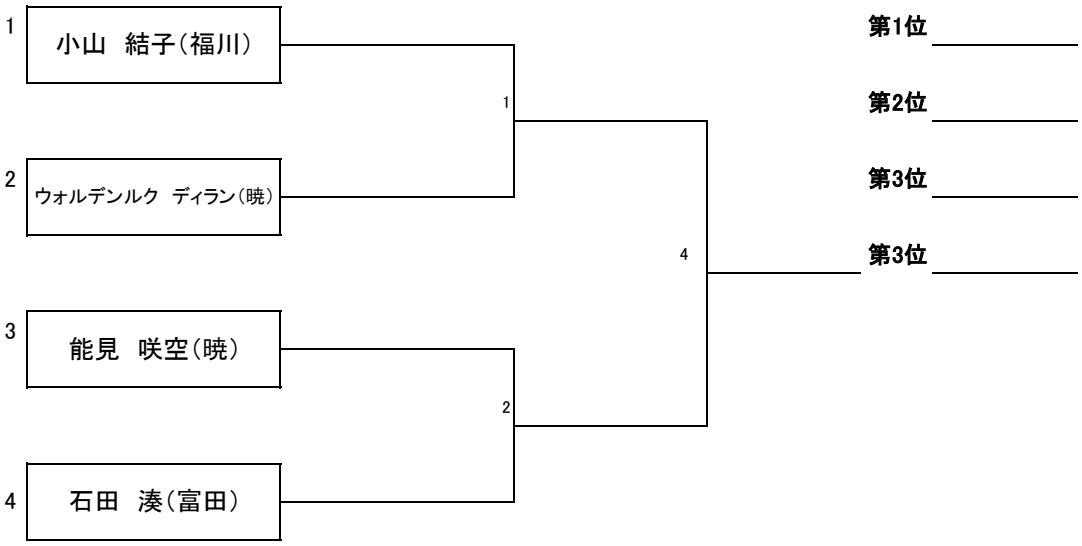
○柔道体験の部
　投技の体験を指導者の指導のもとに行う。柔道衣は貸与する。

９　審判基準(試合の部)
（１）小学生・幼児の部
　試合は、「国際柔道試合審判規定・少年大会申し合わせ事項」、審判監督会議による当大会申し合わせ事項によるが、延長戦は行わない。勝敗決定方法は、勝ちの内容順を「一本」「技有」「有効」「僅差」「判定」とする。「僅差」については、双方の選手間に技による評価（有効以上）がない、又は同等の場合、「指導」差が２以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。差が１以下であれば審判員の判定による「判定」で勝敗を決する。
（２）一般の部(男子　女子)　大学生を除く
　試合は、「国際柔道試合審判規定」、審判監督会議による当大会申し合わせ事項によるが、延長戦は行わない。勝敗決定方法は、勝ちの内容順を「一本」「技有」「有効」「僅差」「判定」とする。「僅差」については、双方の選手間に技による評価（有効以上）がない、又は同等の場合、「指導」差が２以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。差が１以下であれば審判員の判定による「判定」で勝敗を決する。

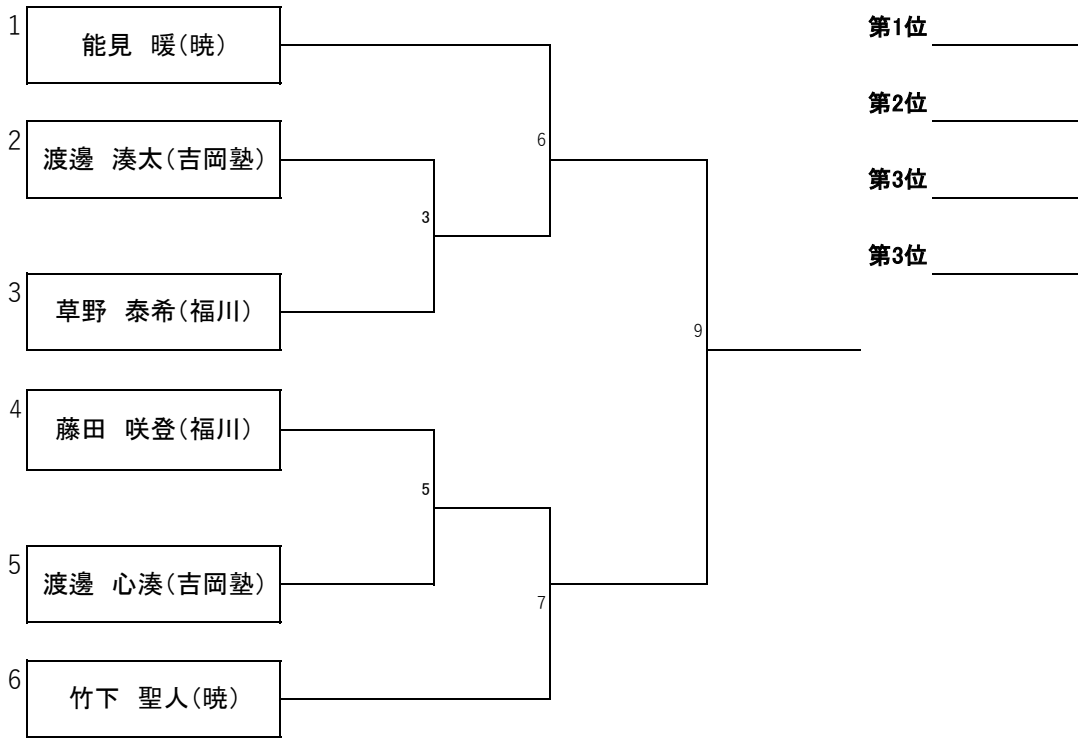
10　試合方法(試合の部)
（１）試合時間
　２分間
（２）方式
　原則としてトーナメント方式
（３)審判員
　主に周南公立大学の大学生が担当することにしていますが、必要に応じ御協力をお願いします。(帯同審判員１名の御協力をお願いします。)

11　申し込み方法等
（１）参加申し込み
　所定の参加申込書を電子メールにより申し込むこと。
（２）申込期限
　2月4日(水)
（３）申込書送付先
　周南市柔道協会事務局長　永冨明彦
　TEL 090-7130-0267　E-mail　kun@m2.ccsnet.ne.jp

・・・幼児の部・・・


1
小山　結子(福川)
2
ウォルデンルク　ディラン(暁)
3
能見　咲空(暁)
4
石田　湊(富田)
1
2
4
第1位
第2位
第3位
第3位

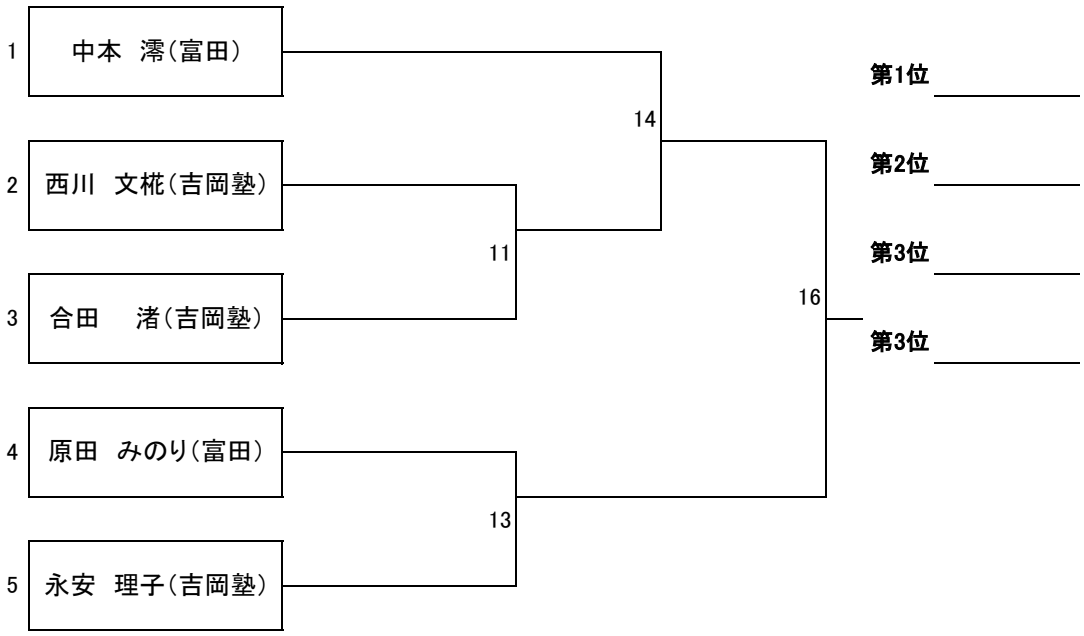
・・・1年生の部・・・


1
能見　暖(暁)
2
渡邊　湊太(吉岡塾)
3
草野　泰希(福川)
4
藤田　咲登(福川)
5
渡邊　心湊(吉岡塾)
6
竹下　聖人(暁)
3
5
6
7
9
第1位
第2位
第3位
第3位

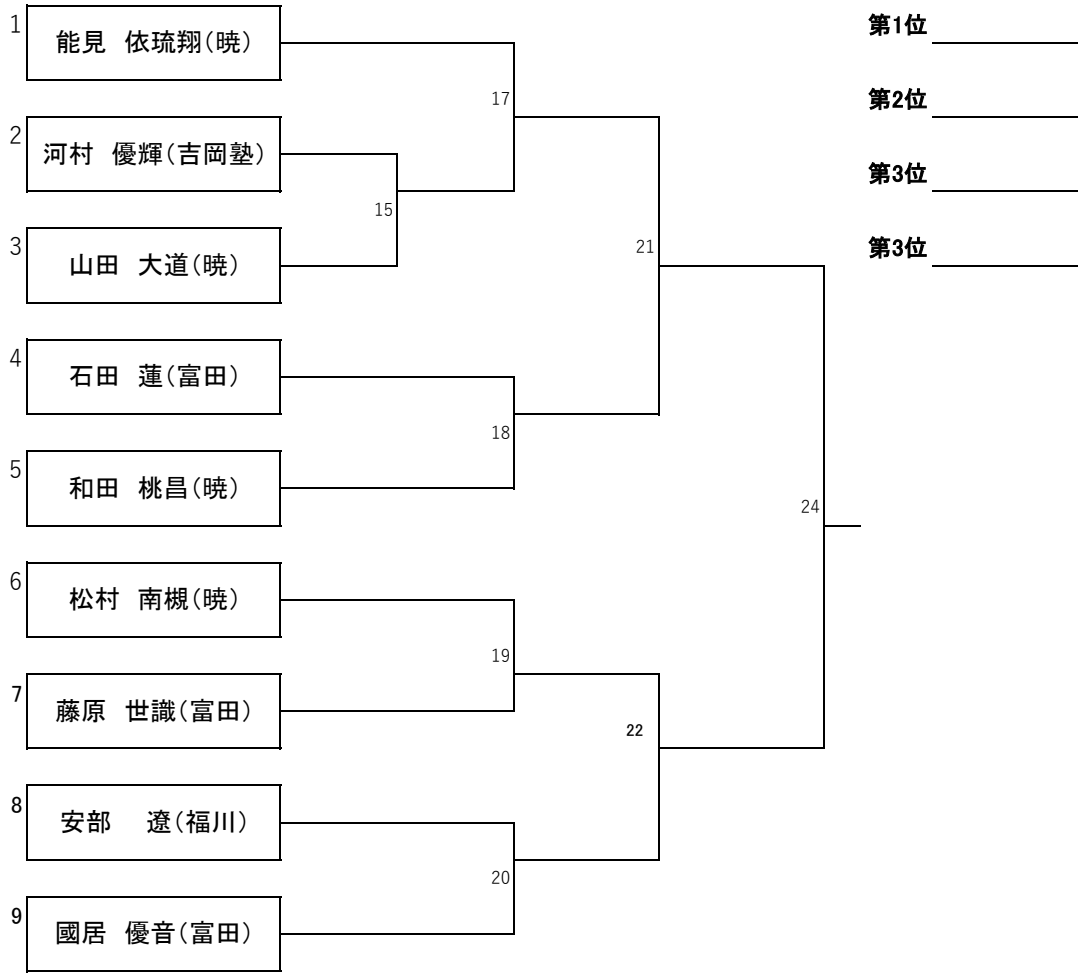
･･･2年生の部･･･

2年	能見　叶人 （暁）	山崎　直澄 （富田）	渡辺　朔来 （富田）	勝ち数	負け数	順位
能見　叶人 （暁）						
山崎　直澄 （富田）	8					
渡辺　朔来 （富田）	12	10				

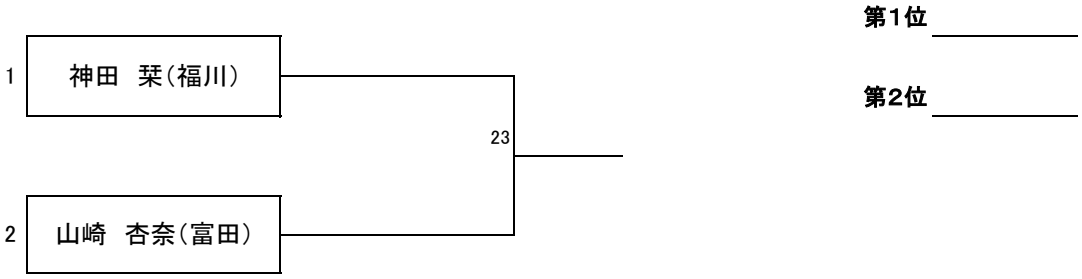
･･･女子低学年の部･･･



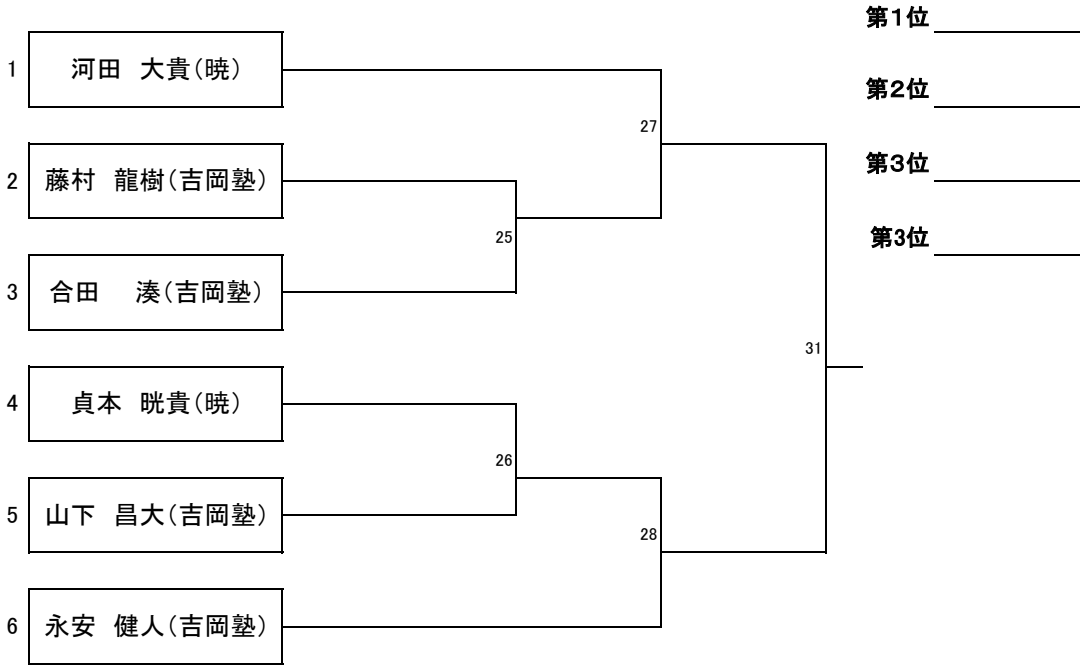
･･･3年生の部･･･



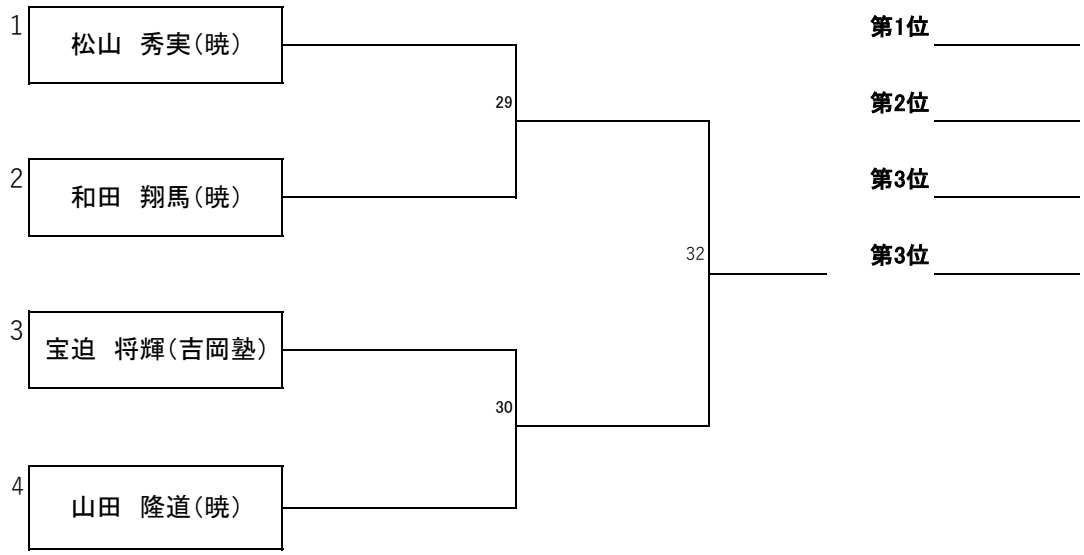
･･･女子中学年の部･･･



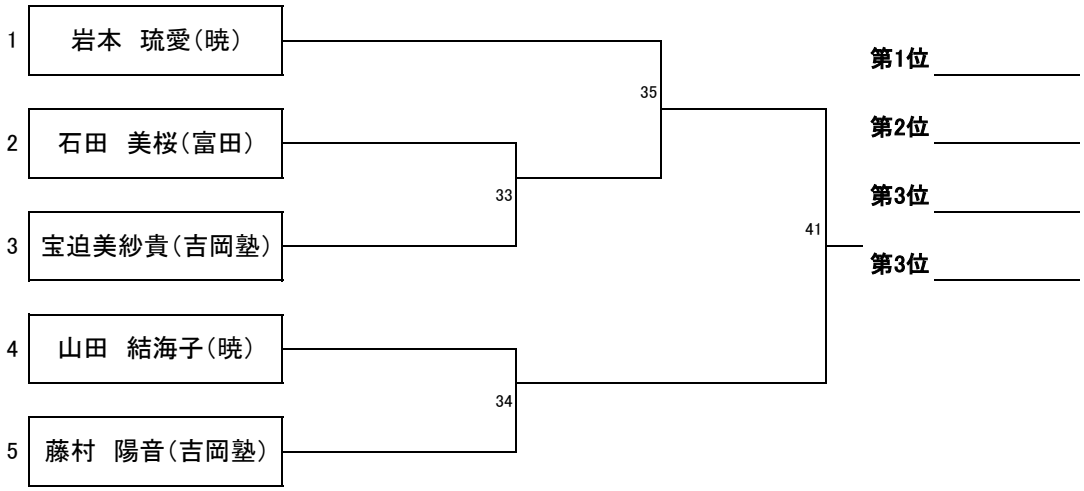
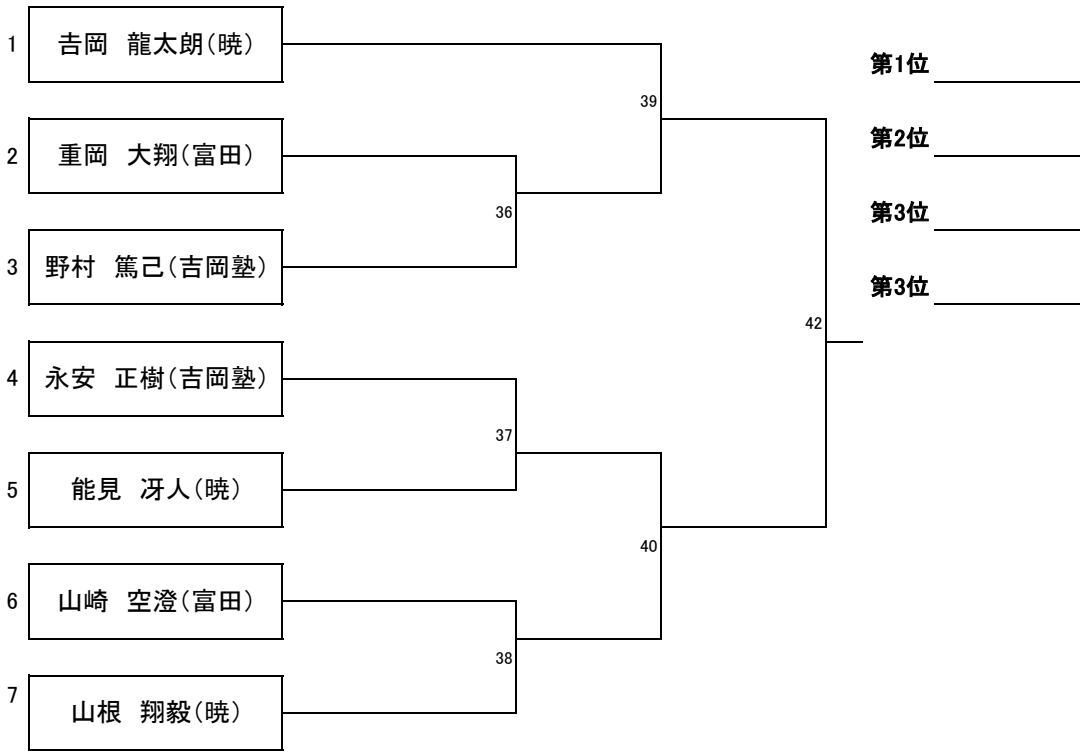
･･･4年生の部･･･


1 河田 大貴(暁)
2 藤村 龍樹(吉岡塾)
3 合田 湊(吉岡塾)
4 貞本 晄貴(暁)
5 山下 昌大(吉岡塾)
6 永安 健人(吉岡塾)
25
26
27
28
31
第1位
第2位
第3位
第3位

･･･5年生の部･･･


1 松山 秀実(暁)
2 和田 翔馬(暁)
3 宝迫 将輝(吉岡塾)
4 山田 隆道(暁)
29
30
32
第1位
第2位
第3位
第3位

･･･女子高学年の部･･･



･･･6年生の部･･･